

# 開拓者精神

でた 十勝・帯広 紡がれて

俳優

## 草刈正雄氏

市長

## 米沢則寿




今年、ドラマや映画などで幅広い活躍をされている俳優 草刈正雄さんを迎え、十勝・帯広の気風である開拓者精神と挑戦などについて語ります。

担当課 広報広聴課

### 十勝・帯広を訪れて

**市長** 草刈さんは、春から放送されるNHKの連続テレビ小説「なつぞら」の撮影で、昨年6月に十勝にいらつしやつていますが、それ以外にも、北海道にいられたことはありますか。

**草刈** はい。ロケでは北海道が一番好きです。広大で日本じゃないみたいですよ。

本州では、車に揺られながら現場まで3時間くらいかかるロケは嫌になります。雄大な北海道では移動時間も全然飽きませんでした。

**市長** 滞在中は十勝を楽しんでいたかったですか。

**草刈** とても楽しく過ごせました。特に食べ物最高でした。

**市長** それはよかったです。幸せに生き

るための重要なポイントの一つは、おいしいものを食べることだと思います。十勝の食材は良質と評価されています。食の豊かさを実感できるので、おいしいと言っていたら、きうれしく感じます。

**草刈** 冬に再び北海道で撮影があるので、また楽しませてもらいます。

**市長** 共演者や制作現場の雰囲気はいかがですか。

**草刈** 素晴らしいですよ。以前から知っているスタッフも多くいますし、フレッシュな若手俳優さんたちと一緒にです。撮影に長期間かけるドラマは、現場が家族のような感じが魅力ですね。

### 開拓者「柴田泰樹」

**市長** 撮影時のエピソードなどを教

えていただけますか。

**草刈** 撮影に入る数日前に、牛の搾乳や馬を扱う稽古を受けましたが、まさに北海道の中の北海道という感じがしました。

僕は、開拓者の柴田泰樹という役を演じているのですが、十勝で出会う人を見てみると「開拓者」のイメージが湧いてくるんです。その人たちの動きや体からにじみ出てくる「でん」とした雰囲気、役づくりのヒントになりました。

**市長** 柴田という名字は帯広でよく聞きます。これは開拓期に富山県から来た柴田姓の移住者が多かったことが理由と考えられています。

**草刈** 僕の役も富山出身の設定です。

**市長** 帯広は、開拓されてから136年になります。北海道の大きな都市は国が主導する屯田兵が開拓しましたが、十勝・帯広は、民間の入植者たちによって開拓されました。十勝・帯広の人たちの気質である開拓者精神は、これに由来しているのではないかとわれています。

**草刈** 先日、テレビで依田勉三さんの特集をしていました。「なつぞら」の中でも、勉三さんの話題は出てきます。僕の役は、晩成社の人たちに酪農について教わるので、大変興味がありました。



**市長** 十勝・帯広の開拓の先駆者である依田勉三翁は、静岡県の豪農

の家に生まれました。なぜ苦労を覚悟で十勝に来たのかと思いますよね。彼は、晩成社を率いて酪農を手掛けるなど、次々と新しい事業に挑みますが、その多くが失敗してしまいます。

成功者がまちをつくった話はよく聞きますが、十勝・帯広の面白いところは、開拓の先駆者は数多くの挫折を経験し、結果的にうまくいかなかった点です。私はこの地域には、失敗を受け入れる寛容さがあると思います。さまざまな困難に挑戦することを大切に、常にチャレンジする気質が根付いていると感じています。

**草刈** 十勝・帯広は、何度もチャレンジして切り拓かれた土地で、そうした先人の開拓者精神を受け継いでいるんですね。

**市長** そうなんです。開拓者の生きざまを糧に、次の世代の人たちがまた何かを創る様子が、作中でも描かれることを期待しています。

### 役作りと土作り

**市長** 草刈さんが、今回の役を演じる上で工夫されている事はありますか。

**草刈** 役を演じる時、緻密に計算して役を作り上げるタイプの人もいますが、僕はどちらかというと、台本を読んで感じたまま素直に演じるタイプです。あまり細かく作り込むと、役が小さくなる気がして、広く捉えた方が、役から面白みが出ると考えています。

泰樹さんという役を考えると、ざっくりの方が合っている気がしますね。豪快で面白い役なので、演じる方はとても楽しいです。マタギのようなワイルドな衣装が用

意されていて、「あ、これ着るんだ」と驚いています。用意するスタッフも楽しんでるんでしょう。

**市長** 大きく捉える点は、十勝・帯広の農業に向き合う姿勢と似ています。気候や天候など、コントロールできない部分を広く受け入れつつ、日々やらなければならぬことを愚直に積み重ねていく。そこが地域の文化に大きな影響を与えているのではないかと感じています。



かつて原生林だった十勝・帯広は、人馬一体となって木を切り、根を掘り返し開拓されました。木と大地をつなぐ「根」があつた場所が畑になり、農業を通して無から有を生み出してきました。十勝の人たちの強さは、大きな根を見て育つたからだといわれています。

**草刈** なるほど。ドラマの中で、なかなか作物が育たない土を、泰樹さんが作り直すというエピソードが登場しますが、そんな場面も見ていただけるといいですね。とても良いシーンになっています。

**市長** 土作りといえば、2年ほど前、四つの台風によって、十勝・帯広は大きな被害に遭いました。農作物にも影響があり、ポテトチップスが品薄の状態になりましたが、覚えておられますか。日本の約3割のジャガイモは十勝で作られているため、全国に影響が出ま

草刈 そうなんです。ベニヤ板に描いた馬の絵もセットの中にあつ

市長 神田日勝という、農業をしなから絵を描いた画家が実在しました。鹿追町にある神田日勝記念美術館には、彼がベニヤ板に描いた馬の絵などが展示されています。

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし

### ドラマから見えてくる十勝の歴史



草刈 とつても良い雰囲気映っていますから、安心してください。

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし

たので、放映されたらきつと市長もうれしい気持ちになりますよ。市長 お菓子についてもドラマで描かれるようですね。帯広はスィーツ王国といわれ、お菓子がとても有名です。

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし

### 草刈さんの挑戦

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし

## 十勝を舞台としたドラマ なつぞら

私はここで、生きる!

戦争で両親を失った少女・奥原なつ。彼女を癒やし、たくましく育てたのは、北海道・十勝の大自然と、開拓者精神あふれた、強く優しい大人たちでした。

やがてなつは、十勝で育まれた豊かな想像力と開拓者精神を生かし、当時まだ「漫画映画」と呼ばれていたアニメーションの世界にチャレンジします。

戦後、北海道の大自然、そして日本のアニメの草創期を舞台に、真つすぐ生きたヒロイン・なつの夢と冒険、愛と感動のドラマです。

2018年6月、十勝管内で撮影が行われました

### 十勝のガンコじいさん

明治35年、18歳の時にひとりで十勝に入植。荒地を切り開き、稲作を試すが根付かず、酪農を始める。偏屈でガンコな性格ではあるが、深い愛を持った大樹のような男。なつを預かり人生を生き抜く術を教え込む。

草刈正雄さん演じる 柴田 泰樹

### 終戦後15年間の十勝・帯広の主な出来事

- 初の民選市長に佐藤亀太郎が当選(昭和22年)
- 帯広畜産大学創立(昭和24年)
- 帯広市の人口が5万人を超える(昭和25年)
- 十勝でテレビ放送開始(昭和31年)

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし

市長 今回のドラマは、それぞれの登場人物の挑戦が、大きなテーマになっていると思います。主人公にとつてのアニメーションや、泰樹さんにとつての開拓・農業もそうですよね。みんなが開拓者であり挑戦者だと思いますが、草刈さん自身は、これまでチャレンジし